

# Via Latina 22



261号 2017年5月

総本部よりのお知らせ - マリア会

## アデル・ド・バッツ・ド・トランケレオン： 福者宣言の公布



マリアニストの皆様

本日、このよき知らせを皆様と分かち合えることは誠に大きな喜びであります。

5月2日に開催された列聖省の枢機卿・司教による会合で承認され、提出された提議を教皇フランシスコは2017年5月4日に受理し、アデル・ド・バッツ・ド・トランケレオンを列福の榮譽に与る教令を發布されました。

列聖省長官アンジェロ・アマト枢機卿は、今朝、ご厚意をもって申請書を教皇に提出し、教皇はそれを受理されました。教皇は「神のはしため、尊者マリー・ド・ラ・コンセプション(アデル・ド・バッツ・ド・トランケレオン、汚れなきマリア修道会創立者、1789年6月10日生まれ、1828年1月10日死去)の取次ぎによる奇跡についての宣言」に署名されました。

この喜ばしき知らせに、私たちは神と聖母マリア、敬愛するアデルに心から感謝します。また汚れなきマリア修道会員ミカエラ・メシーナの奇跡的治癒が承認されたことにも感謝いたします。

5月12日、『恵みの仲介者である聖マリア』の記念日にあたり、特別にアデル・ド・バッツ・ド・トランケレオンと全マリアニスト家族に賜った恵みに感謝し、ミサを捧げ、お祈りくださるようお願いいたします。

2017年5月5日

列聖請願総代理  
アントニオ・ガスコン師 SM

汚れなきマリア修道会総長  
Sr. フランカ・ズンタ FMI

## 韓国地区で終生誓願



2017年3月19日、韓国地区の会員、Minyoung Michael Ki士は韓国ゴヤン市のマリアニストセンターにて終生誓願を宣立しました。彼は2012年8月、フィリピンダバオで修練院生活を始めました。彼はフィリピンでの最初で最後の韓国人修練者でした。2013年9月、韓国に戻った後、彼はモクポマリアニスト高校と子供障害者介護センターで最初の使徒的経験に携わりました。2014年1月22日、彼は韓国、ソウルにて初誓願を立てました。初誓願後、彼はシャミナード高看護ホームにて幹部として奉仕活動行って来ました。彼はまた信徒マリアニスト青年たちとの活動に関わっています。

おめでとう！

## インド従属地区で5名の誓願者 (USA)

2017年4月30日、インド従属地区はランチの修練院共同体、Nirmal Deepで5名の若い兄弟たちの初誓願を祝いました。Roshan Soreng, Prakash Jonnada, Peter Tirkey, Amit SurinとAjay Sorengの5名です。500名を超える参列者でした。それは近隣、遠方からの司祭、修道者たち、そして誓願者の家族と親戚が参列する色鮮やかな式典でした。インド従属地区、副地区長のSudhir Kujur師が司式し、地区長のAugustus Surin士が彼らの誓願を受け入れました。

おめでとう！



前列(左より) : Bros. Prakash and Ajay;  
後列(左より) : Bros. Roshan, Amit and Peter.

## ヨーロッパマリアニスト200年祭シンポジウム： ローマ 2017年4月19-21日



**復**活祭の週に、マリアニスト家族のメンバー40名がローマのVia Latina22に集まりました。“マリアニスト・カリスマ家族という背景におけるマリアニスト奉獻生活”という議題で開催される3日間のシンポジウムに出席するためでした。

ヨーロッパのマリア会行政単位のメンバー25名が、総本部、スペイン、フランス、イタリア、スイス、ポーランド、キューバそしてブラジルから出席しました。汚れなきマリア修道会8名が、総本部、フランス、スペイン、そしてイタリアから出席しました。アリアンス・マリアルから1名、イタリア、フランス、スペインの信徒マリアニスト共

同体から6名が参加しました。

“カリスマ家族”という表現は、多様な生活の身分(司祭、男女修道者、在俗会と信徒メンバー)の人々が、共通の遺産(私たちのケースでは、創立者たちから受け継いだマリアニストカリスマ)の霊示の下に、共同体の生活、祈りの生活そして宣教の生活を分かち合うグループを描写するために広く使用されています。バチカンの教理省はこのような家族について、2016年5月に、教会内の位階的、カリスマ的な賜物とそれらの関係に関する“iuvenescit Ecclesia”というタイトルの意義深い文書を発布しました。

ヨーロッパマリアニストシンポジウムに於いて私たちは3つの基本文書を検討しました。

### ◆ “マリアニストカリスマ家族：信徒と修道者”

これはJosé María Arnaiz師(チリ)による文書で、Miguel Angel Cortés師(スペイン)とDavid Fleming師(USA)が準備した応答をもって検討された。

### ◆ “分かち合うマリアニスト家族の宣教活動におけるマリアニスト奉獻生活の使命”

これはフランスの汚れなきマリア修道会シスターMarie-Joëlle Bec とシスターAnnick Robez-Massonによる文書で、Lorenzo Amigo師(スペイン)とフランス信徒マリアニスト共同体Béatrice Leblanc女史が準備した応答をもって検討された。

### ◆ “信徒マリアニストとマリアニスト修道者がお互いから期待するもの”

これはスペイン信徒マリアニストFelix Arqueros氏による文書で、Pablo Rambaud師(スペイン)と汚れなきマリア修道会シスターMaria Luisa Ubiri(スペイン)が準備した応答をもって検討された。

出席者はスペイン語、フランス語、イタリア語の言語によるグループ別にそれぞれの発表に関して話し合いを行い、全体会議で種々コメント、質問、反応などを分かち合いました。共通の宣教活動におけるマリアニスト家族の分かち合いに関して多くの話し合いがなされました。

このシンポジウムについての反応は非常に前向きなもので、マリア会ヨーロッパゾーンはこれらの刺激に満ちた内容の出版を準備しています。

## 2017年 マリア会教育状況の統計

“教育は会員にとって、信仰をはぐくむための特別な手段である。教育によって会員は、キリスト教的精神をまき、育て、強め、また、これを人類の間に浸透させるよう努める。”（「生活の規則」74条）

2017年 マリア会教育要覧の電子版が全教育部補佐あて送付されました。この電子版のコピーは私たちのwebsiteからダウンロード出来ます：<http://marianist.org/site.php?menuaccess=254>。情報として以下に、この資料から基本統計を提供し皆さんと共有します。



行政単位	学校数	生徒数	教員数	管理職	会員数
アルゼンチン	4	6317	698	19	14
チリ	5	5677	248	39	15
コロンビア・エクアドル	3	3936	213	17	9
東アフリカ	7	3607	160	31	19
スペイン	17	22005	1386	81	38
フランス	10	11661	751	408	25
コートジボワール	2	2604	133	33	14
イタリア	1	565	65	4	6
日本	4	6676	479	77	10
韓国	1	710	50	6	4
メリバ	3	4692	250	30	27
オーストリア	3	2468	225	19	2
ペルー	4	5861	437	78	4
トーゴ	3	1247	101	19	20
米国（大学以外）	17	10607	826	206	27
米国（大学）	3	17145	1235	508	63
米国（合計）	20	27752	2061	714	90
インド	7	2977	66	16	29

**SM 総計 108.755 7.323 1.591 326**

### 註:

1. 私たちの学校総数は94校です。
2. 17校は男子生徒のみです。
3. 77校が男女共学です。
4. 36校では幼児教育も行われています。
5. 初等教育が行われているのは50校です。
6. 中等教育が行われているのは82校です。
7. 3校で技術養成がなされています。
8. 大学数は3校です。
9. 22校が寄宿制度を採用しています。

## フランス管区、新副管区長

**総**長評議員会は4月3日の会議にて満場一致でJean Edouard Gautingt師を一期目のフランス副管区長に任命しました。任期は2017年8月15日に始まる5年間です。彼は管区への奉仕の新任務を寛容さを持って引き受けました。

総長評議員会はまた退任する管区本部:Eddie Alexandre師、Jean-Marie Leclerc士とその評議員会に感謝します。彼らの寛大さはフランスとベルギー地域だけではなく、コートジボワールとコンゴの従属行政単位への奉仕にも示されました。



## イタリア地区の地区長

**4**月18日、総長Manuel Cortés師は、地区の会員の意見聴取を経た後、彼の評議員会の同意を得て、Damiano Tonello 士をイタリア地区の地区長に再任しました。彼は3年間の2期目を2017年6月29日に開始します。

私たちはイタリア地区とマリア会への貴重な奉仕についてDamiano士に感謝したいと思います。



200年祭の3枚つづりイコンは、  
去る4月に  
コートジボワールを巡回しました。



Sanctuary Marial (アビジャン)



## 総本部通信

- **4月12日:** 2017年マリア会教育要覧が3ヶ国語で教育局長、Maximin Magnan士から全ての教育補佐に送付された。

